



## 東地中海地域ニュース

### イスラエル：イスラエル空軍司令官イド・ネヒューシュタン少将発言 (1月28日付イエディオット・アロハノット紙)

28日付イエディオット・アロハノット紙が、イスラエル空軍司令官イド・ネヒューシュタン少将によるイランの核開発及びガザ作戦に関する発言について報じているところ、要旨以下の通り。

1. 国連、アラブ世界、そして IAEA による (イランの核武装化を阻止するための) 方策は、成果が得られなかった。イランの核能力保有を阻止することは、世界の安定にとって重要であり、この問題はイスラエルと世界の主要な課題の最上位に留まるであろう。
2. IDF によるガザ攻撃は、ガザへの武器密輸を阻止するための国際社会の行動を引き起こした。世界は、この問題が世界全体の安定を損なうことになる可能性のある問題であることを理解した。この作戦の最も本質的な成果は、武器輸出を阻止するために、多くの国々の支援を結びつけたことであって、パレスチナ人が容易に再構築できるような密輸トンネルに物理的なダメージを与えたことではない。
3. イスラエルがこの度ガザへの作戦を発動することになった、ネゲブ地域への絶え間のないロケット攻撃への目的は、(イスラエル南部の)住民を序々に粉砕することであった。しかしガザ側の人々は愚かではない。彼らは、自分達が何をしているのか正確に知っている。